

岡本の国会での答弁

176-衆-厚生労働委員会-1号 平成22年10月20日

○小宮山副大臣 このたび厚生労働副大臣を拝命いたしました小宮山洋子でございます。

私は、子育て支援と労働を主に担当することになっております。

私自身が、メディアで仕事をしながら三人の男の子を、育児休業もゼロ歳児保育もない中で、常に別々の保育園に子供を預けながら仕事をしてまいりましたので、今懸案になっている就学前の子供の居場所づくりを初め、子供、子育ての応援政策については、ぜひこれは党派を超えて皆様のお力もいただいてしっかりつくっていきたいと思っております。

また、厚生省と労働省が一緒になってから、どうも労働についての審議時間が少なくなっているのかなという気もいたしますが、今、若い方の非正規の問題やワーク・ライフ・バランスなど、働き方を見直すことは大きな課題だと思っておりますので、ぜひ、牧委員長、そして委員の皆様方の御協力をいただきながら、細川大臣を支えて、藤村副大臣、岡本政務官、小林政務官とともに、よいチームワークで取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。(拍手)

○牧委員長 次に、岡本厚生労働大臣政務官。

○岡本大臣政務官 このたび厚生労働大臣政務官に就任いたしました岡本充功でございます。

当委員会におきまして、牧委員長を初め委員の皆様方の御指導をお願いしたいと思います。

私は、幅広い厚生労働行政の中でも、医療、年金、介護、福祉、そして社会援護事業に加えて食の安全といった分野を担当させていただきます。

藤村修副大臣、また小宮山洋子副大臣、そして小林正夫大臣政務官とともに細川律夫大臣をお支えして、国民の皆様方に真にためになる厚生労働行政実現のために全力で頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。(拍手)